

「早稲田かつお祭り」

早稲田大学を囲む7つの商店会と古書組合からなる「早稲田大学周辺商店連合会（W商連 会長 北上昌夫）」では、今秋、東北復興支援として「早稲田かつお祭り」を実施する。早稲田大学では、今年、震災復興まちづくりとして「気仙沼復興塾」を開講し、三陸の復活を強く地域の外へ、特に首都圏へアピールするため、安心して付加価値の高い農水産品を流通できるよう、その第一歩として「かつお」の魅力を、野菜とコラボレーションでさらに引き出す可能性について検討している。「戻りがつお」は、今では三陸の気仙沼が日本一の水揚げを誇っている。又、早稲田はその昔、一帯がみょうが畑で、今でも「早稲田みょうが」は江戸野菜の代表の一つである。早稲田みょうがも現在、農家の協力によって栽培が復活しつつある。

このような背景から、W商連では、被災地の一つである気仙沼と手を組んで、江戸の最高に美味で贅沢な食とされて来た「みょうがを付け合わせた戻りがつお」をテーマに「早稲田かつお祭り」を開催し、東北の復興支援に取り組むことになった。

実施期間は、平成24年9月30日（日）から10月21日（日）までで、期間中、早稲田大学周辺商店街のイベント参加店（のぼりやポスターで表示）で、かつおを中心とした東北素材の料理の食べ歩きや、東北産品のショッピングを楽しんでもらうもの。又、商店街利用のお客様には、利用金額により、かつお刺身試食券と抽選補助券（2枚で1回抽選、数量限定）を配布する。

9月30日（日）には、オープニングとして午前11時から午後2時まで物産展、模擬店等を開催、又、10月21日（日）は、午前11時から午後3時まで大抽選会、物産展、模擬店等を、午後2時から関係者を招いてファイナルセレモニーを実施する。大抽選会では、気仙沼ホテルペア1泊の旅行券3本や、かつお一本を50本、海産物詰め合わせ150本など豪華景品が当る。

場所は、オープニングもファイナルも早稲田大学小野梓記念館横みょうが広場で行われる。

連絡先：北上昌夫（W商連会長・三品食堂）

東京都新宿区西早稲田1丁目4-25

TEL 03-3202-6563

<akadamamix@gmail.com>